

東京医療保健大学アセスメントプラン

令和5年1月11日
内部質保証推進会議決定

1. アセスメントプランに基づく点検・評価実施の目的

アセスメントプランは、本学の学生の学修成果の評価(アセスメント)について、その目的、学位プログラム共通の考え方や評価指標、達成すべき質的水準及び具体的実施方法などについて定めた学内の方針です。

本学が定める3つのポリシー(「卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー:DP)」、「教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー:CP)」、「入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー:AP)」)に基づいて、本学の教育課程が有効に機能しているかを、3つのレベル(大学全体レベル、学位プログラムレベル、授業科目レベル)で、日常的・総合的に点検・評価します。

2. 達成すべき質的水準

○卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー:DP)

達成すべき質的水準は、大学、各学部・学科、各研究科、各専攻科が定めるDPを参照してください。

○教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー:CP)

達成すべき質的水準は、大学、各学部・学科、各研究科、各専攻科が定めるCPを参照してください。

○入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー:AP)

達成すべき質的水準は、大学、各学部・学科、各研究科、各専攻科が定めるAPを参照してください。

3. 具体的な実施方法

アセスメントプランに従い、各学位プログラムにおいて、日常的な点検(モニタリング)や総合的な点検・評価を実施します。

- ① 「大学全体レベル」は、全学委員会である「内部質保証推進会議」において、④に定める各評価指標の分析結果や、「全学自己点検・評価委員会」から報告された各部局の点検・評価結果等を総合的に分析し、学修成果の総括的な検証等を実施します。
- ② 「学位プログラムレベル」は、各部局単位で対応します(各部局とは、各学部・学科、各研究科、各専攻科をいう。以下、同じ。)
 - (1) 「学位プログラムレベル」については、各部局において、④に定める各評価

指標ごとに日常的な点検(モニタリング)を実施した上で、各年度終了後のタイミングで、各「授業科目レベル」からの③(1)の点検・評価結果の報告も含め、各部局内の委員会で実施する総合的な点検・評価を④の点検用フォーマットに基づき実施します。

- (2) その後、各部局はその点検・評価結果を部局内で共有・周知するとともに、「全学自己点検・評価委員会」に報告し、そこで検証後、学長に報告され、学長は「内部質保証推進会議」において全学的見地から検証等を行います。
 - (3) 検証の結果、各部局の取組について改善等が必要な場合には、学長は各部局に対し改善指示等を行い、それに基づき各部局が具体的な改善策を講じることとなります。
- ③ 「授業科目レベル」では、各授業科目担当教員で対応します。
- (1) 「授業科目レベル」については、各授業科目ごとに関係する教員間で、④に定める各評価指標ごとに日常的な点検(モニタリング)を実施した上で、各年度終了後のタイミングで総合的な点検・評価を④の点検用フォーマットに基づき実施し、各部局内の委員会に点検・評価結果を報告します。
 - (2) 検証の結果、「授業科目レベル」で改善等が必要な場合には、各部局で責任をもって改善等を行い、その改善結果を「全学自己点検・評価委員会」に報告します。
 - (3) 一つの授業科目を複数人で担当する科目については、各部局が定める科目責任者等が統括し、点検・評価結果等を取りまとめることとします(非常勤講師等の場合も含む)。
- ④ 具体的な評価指標や点検実施時期及び点検用フォーマット等については、別表1及び別表2のとおりです。

アセスメントプランにおける各レベルごとの評価指標及び点検実施時期

レベル	対応するポリシー	評価指標	点検実施時期
1.大学全体 レベル	ディプロマ・ポリシー (DP)	学位授与率	3月
		卒業率	3月
		就職率/進学率	4月
		国家試験合格率(国家試験対策模擬試験の対応含む)	3月
		各種資格取得状況(デジタル証明/MDASH含む)	3月
		卒業時アンケート調査	1月
		卒業アンケート(卒業後1年経過生対象)	9月
		国際交流・海外研修関連参加率	3月
		学部横断型教育プログラムの評価 データサイエンス・AI教育プログラム(リテラシーレベル)	3月
	カリキュラム・ポリシー (CP)	授業評価アンケート	7月/11月
		学生の学修に関する実態調査	12月
		年次別学生数(進級率/休学率/退学率)	3月/9月
		課外活動実施・参加率	全学年度を通じて
	アドミッション・ポリシー (AP)	入学試験(形態別)	入学前
入学率		入学時	
2.学位 プログラム レベル	ディプロマ・ポリシー (DP)	fGPAによる成績評価の状況把握	3月/9月
		学位授与率	3月
		卒業率	3月
		就職率/進学率	4月
		国家試験合格率(国家試験対策模擬試験の対応含む)	3月
		各種資格取得状況(デジタル証明/MDASH含む)	3月
		卒業時アンケート調査	1月
		就職先アンケート調査	9月
		卒業アンケート(卒業後1年経過生対象)	9月
		保健師課程/各種教職課程の履修者・課程修了者	3月
		国際交流・海外研修関連参加率	3月
		ディプロマサプリメント	3月
		修士論文・博士論文	3月
		研究成果報告会	3月
	カリキュラム・ポリシー (CP)	fGPAによる成績評価の状況把握	3月/9月
		修得単位数	3月
		授業評価アンケート	7月/11月
		学生の学修に関する実態調査	12月
		年次別学生数(進級率/休学率/退学率)	3月/9月
		課外活動実施・参加率	全学年度を通じて
		学修履歴(ポートフォリオ)	全学年度を通じて
		アドミッション・ポリシー (AP)	入学試験(形態別)
	入学率		入学時
	新入生合同合宿研修の参加率、満足度調査		5月
	入学前教育課題提出率(参加率)		5月
	プレイメントテスト		4月
	新入生オリエンテーション(ICTリテラシー教育含む)		4月
	情報リテラシーのオリエンテーション評価		4月

3.授業科目 レベル	カリキュラム・ポリシー (CP)	授業評価アンケート	7月/11月
		成績評価	各学期末
		学修履歴(ポートフォリオ)	全学年度を通じて
		シラバス点検内容とシラバスチェック(第3者評価)	12月
	アドミッション・ポリシー (AP)	入学試験(形態別)	入学前
		プレイメントテスト	入学前

(注)

1. 3つのポリシーに関する点検等については、各レベルにおいて、

- ① ディプロマ・ポリシーに関しては、卒業時・卒業後において、ディプロマ・ポリシーを満たす人材になったかどうかの視点で点検等を行います。
- ② カリキュラム・ポリシーに関しては、学生の在学中において、カリキュラム・ポリシーに則って学修が進められているかどうかの視点で点検等を行います。
- ③ アドミッション・ポリシーに関しては、学生の入学前・入学後において、アドミッション・ポリシーを満たす人材かどうかの視点で点検等を行います。

2. 評価指標については、カリキュラムの特性等に合わせて、適切に追加又は取捨選択して実施してください。また、評価指標は、経年的に評価し、評価指標としての信頼性・妥当性の検証を行い、必要に応じて適宜見直しを行います。

3. 点検実施時期については、記載の実施時期をめぐりに評価を行うとともに、評価指標を用いた時点から経年的評価も行います。

4. 実際の分析・評価の際には、評価のための分析方法に関しても、別表2「点検用フォーマット」に具体的に記述し分析・評価するとともに、分析方法も毎年点検・評価を行います。

アセスメントプランに係る点検用フォーマット

レベル	対応するポリシー	評価指標	点検実施時期	指標別評価	全体評価
1.大学 全体 レベル	ディプロマ・ポリシー (DP)	学位授与率	3月		
		卒業率	3月		
		就職率/進学率	4月		
		国家試験合格率(国家試験対策模擬試験の対応含む)	3月		
		各種資格取得状況(デジタル証明/MDASH含む)	3月		
		卒業時アンケート調査	1月		
		卒後アンケート(卒業後1年経過生対象)	9月		
		国際交流・海外研修関連参加率	3月		
		学部横断型教育プログラムの評価 データサイエンス・AI教育プログラム(リテラシーレベル)	3月		
	カリキュラム・ポリシー (CP)	授業評価アンケート	7月/11月		
		学生の学修に関する実態調査	12月		
		年次別学生数(進級率/休学率/退学率)	3月/9月		
		課外活動実施・参加率	全学年度を通じて		
	アドミッション・ポリシー (AP)	入学試験(形態別)	入学前		
入学率		入学時			

部局名 _____

アセスメントプランに係る点検用フォーマット

レベル	対応するポリシー	評価指標	点検実施時期	指標別評価	全体評価
2.学位 プログラ ム レベル	ディプロマ・ポリシー (DP)	fGPAによる成績評価の状況把握	3月/9月		
		学位授与率	3月		
		卒業率	3月		
		就職率/進学率	4月		
		国家試験合格率(国家試験対策模擬試験の対応含む)	3月		
		各種資格取得状況(デジタル証明/MDASH含む)	3月		
		卒業時アンケート調査	1月		
		就職先アンケート調査	9月		
		卒業アンケート(卒業後1年経過生対象)	9月		
		保健師課程/各種教職課程の履修者・課程修了者	3月		
		国際交流・海外研修関連参加率	3月		
		ディプロマサプリメント	3月		
		修士論文・博士論文	3月		
		研究成果報告会	3月		
		カリキュラム・ポリシー (CP)	fGPAによる成績評価の状況把握	3月/9月	
修得単位数	3月				
授業評価アンケート	7月/11月				
学生の学修に関する実態調査	12月				
年次別学生数(進級率/休学率/退学率)	3月/9月				
課外活動実施・参加率	全学年度を通じて				
学修履歴(ポートフォリオ)	全学年度を通じて				
アドミッション・ポリシー (AP)	入学試験(形態別)	入学前			
	入学率	入学時			
	新入生合同合宿研修の参加率、満足度調査	5月			
	入学前教育課題提出率(参加率)	5月			
	プレイズメントテスト	4月			
	新入生オリエンテーション(ICTリテラシー教育含む)	4月			
	情報リテラシーのオリエンテーション評価	4月			

担当授業科目名 _____

担当教員氏名 _____

アセスメントプランに係る点検用フォーマット

レベル	対応するポリシー	評価指標	点検実施時期	指標別評価	全体評価
3.授業 科目 レベル	カリキュラム・ポリシー (CP)	授業評価アンケート	7月/11月		
		成績評価	各学期末		
		学修履歴(ポートフォリオ)	全学年度を通じて		
		シラバス点検内容とシラバスチェック(第三者評価)	12月		
	アドミッション・ポリシー (AP)	入学試験(形態別)	入学前		
		プレイスメントテスト	入学前		

(注)

1. 点検用フォーマットの記載については、「1.大学全体レベル」は内部質保証推進会議で、「2.学位プログラムレベル」は各部局単位で、「3.授業科目レベル」は授業を担当する教員がそれぞれ対応してください。
2. 3つのポリシーに関する点検等については、各レベルにおいて、
 - ① ディプロマ・ポリシーに関しては、卒業時・卒業後において、ディプロマ・ポリシーを満たす人材になったかどうかの視点で点検等を行います。
 - ② カリキュラム・ポリシーに関しては、学生の在学中において、カリキュラム・ポリシーに則って学修が進められているかどうかの視点で点検等を行います。
 - ③ アドミッション・ポリシーに関しては、学生の入学前・入学後において、アドミッション・ポリシーを満たす人材かどうかの視点で点検等を行います。
3. 評価指標については、カリキュラムの特性等に合わせて、適切に追加又は取捨選択して実施してください。
4. 点検実施時期については、記載の実施時期をめぐりに評価を行ってください。
5. 「指標別評価」欄には、各「ポリシー」内の各「評価指標」ごとに、評価実施時期において点検し、分析方法も含め、その評価結果を記入してください。
6. 「全体評価」欄には、各「ポリシー」内の各「評価別指標」ごとの評価結果を総括して、年度終了後の点検・評価時に評価結果を記入してください。